

2026

試験日：R7.10.11

令和8年度
(2026年度)

総合型選抜（Ⅰ型）

学生募集要項

●実施学部、学科・課程等

【教育学部】

学校教育教員養成課程

- ・教育実践科学コース
- ・教科教育コース

言語・社会教育系 英語選修

理数教育系 理科選修

技術教育系 技術選修

- ・特別支援教育コース

【農学部】

地域総合農学科 地域共生コース



茨城大学
Ibaraki University

総合型選抜（Ⅰ型）について

○ 試験日程

	教育学部学校教育教員養成課程の一部（※）	農学部地域総合農学科地域共生コース
出願期間	令和7年9月30日（火）から10月2日（木）まで	
試験期日	令和7年10月11日（土）	
合格者発表	令和7年11月1日（土）	

（※）教育学部学校教育教員養成課程の一部

教育実践科学コース、教科教育コースの一部（言語・社会教育系英語選修、理数教育系理科選修、技術教育系技術選修）及び特別支援教育コース

【注意事項】

- （1）本学の総合型選抜（Ⅰ型）で不合格だった者は、総合型選抜（Ⅱ型）または学校推薦型選抜に出願することができます。
- （2）本学の総合型選抜（Ⅰ型）に出願した者は、一般選抜（前期日程及び後期日程）に出願することが可能です。その場合、本学の一般選抜への出願は、10月上旬にホームページで公表予定の「令和8年度（2026年度）一般選抜学生募集要項」に従ってください。ただし、総合型選抜に合格した者は、特別の事情により入学辞退を許可された場合を除き、他の国立大学も含めて一般選抜の合格者になりません。
- （3）本学の総合型選抜では、大学入学共通テストを課しません。
- （4）本学の各学部、学科・課程等が課す面接、プレゼンテーション、口述試験及び集団討論等の結果を総合して評価します。なお、それぞれが課す面接、プレゼンテーション、口述試験及び集団討論等のうち一つでも受験しなかった者は、合否の判定対象にはなりません。

目 次

インターネット出願の流れ	1
茨城大学のアドミッション・ポリシー	5
各学部・学科等のアドミッション・ポリシー	5
1. 募集人員	8
2. 出願資格	8
3. 出願要件・選抜方法・配点等	9
4. 出願手続	14
5. 試験日程・試験場	21
6. 災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除	22
7. 障害等のある入学志願者の事前相談	23
8. 合格者発表	24
9. 入学手続等	25
10. 入学前学修	27
11. 情報提供	28
12. 個人情報の取扱い	29
13. 不正行為・迷惑行為	29
◎試験場等案内図	30
入学者選抜に関する問い合わせ先	(裏表紙)

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。

出願登録・検定料・必要書類等の詳細については、必ず学生募集要項本文を確認して、不備のないように出願してください。



事前準備

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨。)
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/ibaraki-n/>

または、

大学ホームページ ▶ <https://www.ibaraki.ac.jp/admission/>

からアクセス



STEP

1

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP2に進んでください。



① 初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



② メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④ 登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥ 初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦ 表示された個人情報等を入力
して **次へ** を
クリックしてください。



⑧ 個人情報等を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
 クリックしてください。



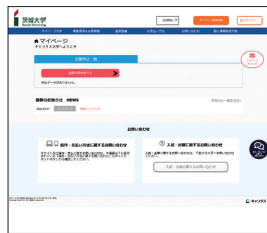
⑩上記ページが表示されたら
 マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
 登録期間外の場合は、これより先に進みませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP 2

出願内容の登録

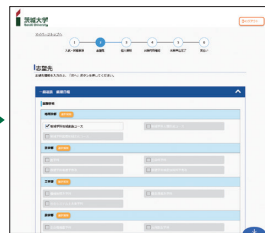
画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
 から登録画面へ



②選抜区分と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
 写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
 入力



⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
 クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
 クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法
 ●コンビニエンスストア
 ●ページ対応銀行ATM
 ●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
 (イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ページ対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はページ対応銀行ATMにてお支払いください。**

セブン-イレブンの場合

払込票番号
 メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
 番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合

お客様番号
 メモ(11桁)

確認番号
 メモ(6桁)

収納機関番号
 (5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ページで
 お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

3



検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

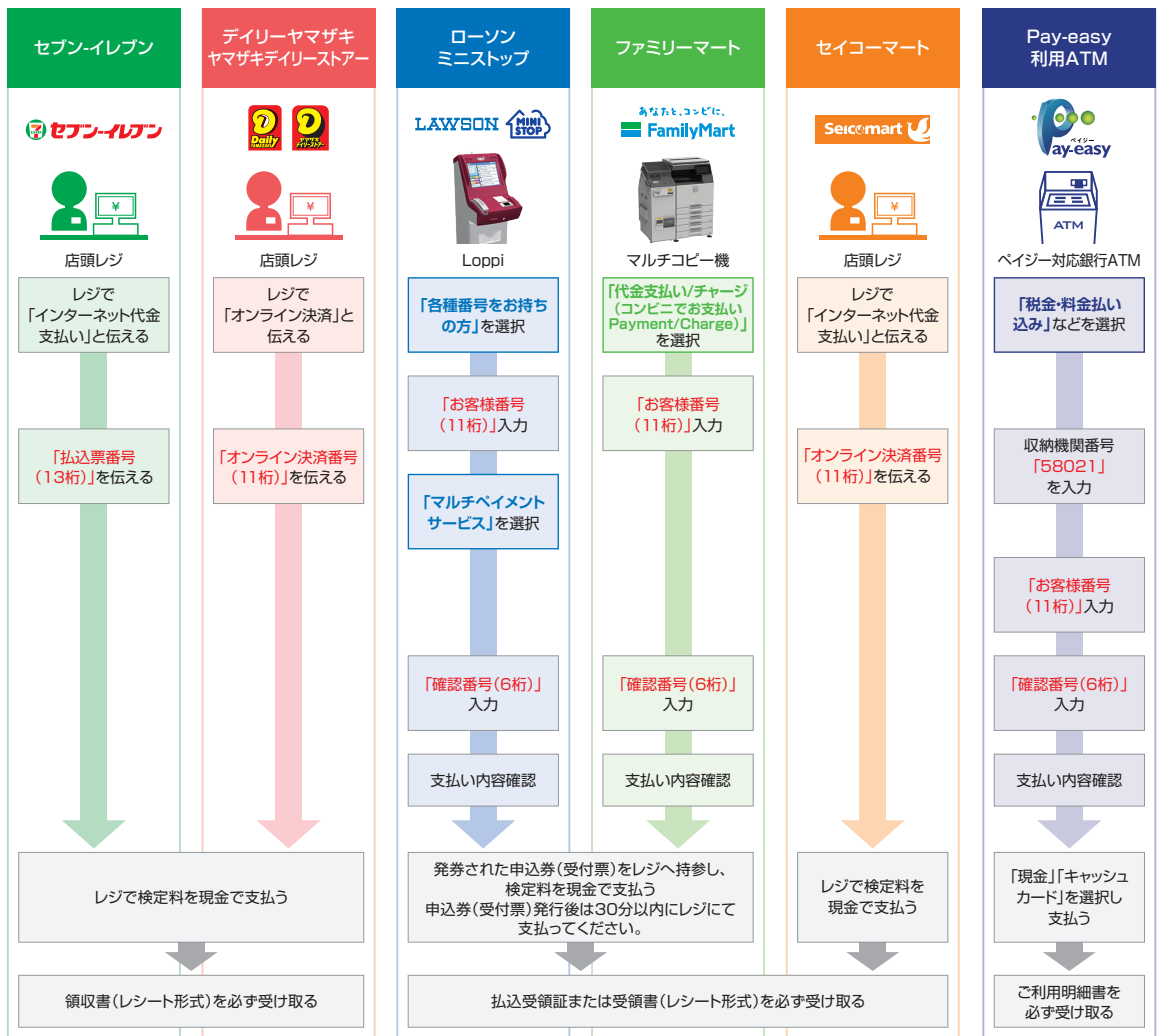
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作し、お支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



STEP

4

必要書類のカラー印刷と郵送

出願登録、検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てカラー印刷し、その他の必要書類とあわせて、出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。

出願に必要な書類は、総合型選抜（I型）学生募集要項のp.18～19を参照して準備してください。

<出願締切>
令和7年10月2日（木）必着

※持参の場合は同日16時30分まで



出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けて作成

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は各学生募集要項を参照してください。

※いったん受理した検定料・必要書類は返却しません。

<出願完了>

出願時の 注意点

「インターネット出願」は、Web上の出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、必要書類を郵送（提出）することで出願完了となります。必要書類を郵送（提出）するまで出願は完了していませんので注意してください。

Web上での出願登録や検定料の支払は24時間可能（ただし、コンビニエンスストア、ATM、施設等の営業時間に準拠します。）ですが、登録締切時刻、支払締切時刻、書類必着締切時刻を募集要項本文でよく確認して、余裕を持った出願を心がけてください。

STEP

5

受験票の印刷

出願期間後に、Web出願サイトから受験票が印刷できるようになります。マイページからログインして、「受験票・受験者心得(PDF)の表示」ボタンから必ず各自で受験票を印刷し、試験当日に持参してください。

受験票は、令和7年10月7日（火）までにマイページにて公表します。

受験票は本学から郵送されませんので、必ず各自で印刷してください。

※パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が一致していることを必ず確認してください。

茨城大学のアドミッション・ポリシー

茨城大学では、以下の4つの能力と資質を有する多様な志願者を求めています。能力と資質の詳細は、学部・学科等（課程・コース等）毎に異なっており、志願者に対して、それぞれ適切な方法で選抜を行い入学者を決定します。

◆茨城大学のアドミッション・ポリシー◆

1. **（知識・技能）** 大学における専門分野の学修に必要な基礎学力を有していること
2. **（知的関心）** 自分の身近な事柄だけでなく、地域の事象、自然環境、国際社会、人間と多様な文化等の広い分野に対する知的関心を有していること
3. **（思考力・判断力・表現力）** これまでの学習と生活において他者と共に課題解決をめざした経験があり、そのための基礎的な思考力・判断力・表現力を有していること、あるいは、それらを身に付ける意欲を有していること
4. **（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）** これまでの学習と生活において、多様な人々とコミュニケーションを取りながら協働して主体的に活動した経験があること、あるいはそのような活動をする意欲を有していること

◆各学部・学科等のアドミッション・ポリシー◆

教育学部

[学部として入学者に求める能力・資質（アドミッション・ポリシー）]

教育学部では、実践的指導力のある教員を養成することをめざしています。私たちを取りまく世界は目まぐるしく変化しています。このような現代の社会にあって、教員に求められていることは、人間・社会・自然についての知的探求心を基礎にした確かな教育的実践力です。教育学部では、十分な専門的知識と子どもの成長や発達に対応した教育的方法を身に付け、さらに教育に関わる幅広い視野をもった、人としての魅力と実力のある教員を養成します。

したがって、教育学部においては、全学のアドミッション・ポリシーで示される4つの能力ないし資質に加え、以下の能力・資質を入学者に求めます。

1. 教員になるための学修に必要な、各教科についての幅広い知識
2. 教育への関心と教員になりたいという強い意欲

さらに、学校教育教員養成課程の各コースでは、学部全体で求める能力・資質に加え、それぞれ以下のような資質・能力を身に付けていることを求めます。

- ・（教育実践科学コース）学校や子どもを巡る問題についての関心とその探究に必要な思考力・判断力・表現力
- ・（教科教育コース）各選修の教科についての関心とその内容の探究に必要な思考力・判断力・表現力
- ・（特別支援教育コース）障害のある子どもとその教育を巡る問題についての関心とその探究に必要な思考力・判断力・表現力

教育学部 学校教育教員養成課程 教育実践科学コース	
入学者選抜において評価する能力・成果	1) 教員になるための学修に必要な、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報の基礎学力 2) 子どもと関わること、教えることへの関心と教員になりたいという強い意欲 3) 学校や子どもを巡る問題の探究に必要な思考力・判断力・表現力 4) 協働して活動するためのコミュニケーション能力
評価方法	【総合型選抜】 ア) 調査書 主に1) を評価します。 イ) プレゼンテーション 主に2)、3) 及び4) を評価します。 ウ) 面接 主に2)、3) 及び4) を評価します。

教育学部 学校教育教員養成課程 教科教育コース 言語・社会教育系 英語選修	
入学者選抜において評価する能力・成果	1) 教員になるための学修に必要な、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報の基礎学力 2) 子どもと関わること、教えることへの関心と教員になりたいという強い意欲 3) 英語と日本語で他者とコミュニケーションする能力と基礎的な英語力 4) 異文化を積極的に理解し学ぼうとする意欲
評価方法	【総合型選抜】 ア) 調査書 主に1) を評価します。 イ) 口述試験 主に2) 、3) 及び4) を評価します。 ウ) 面接 主に2) 、3) 及び4) を評価します。

教育学部 学校教育教員養成課程 教科教育コース 理数教育系 理科選修	
入学者選抜において評価する能力・成果	1) 教員になるための学修に必要な、国語、地理歴史又は公民、数学、理科、外国語、情報の基礎学力 2) 子どもと関わること、教えることへの関心と教員になりたいという強い意欲 3) 理科及び周辺教科の内容についての関心と、それを探究していくための思考力、判断力、表現力 4) 協働して活動するためのコミュニケーション能力
評価方法	【総合型選抜】 ア) 調査書 主に1) を評価します。 イ) 口述試験 主に2) 、3) 及び4) を評価します。 ウ) 面接 主に2) 、3) 及び4) を評価します。

教育学部 学校教育教員養成課程 教科教育コース 技術教育系 技術選修	
入学者選抜において評価する能力・成果	1) 教員になるための学修に必要な、国語、地理歴史又は公民、数学、理科、外国語、情報の基礎学力 2) 子どもと関わること、教えることへの関心と教員になりたいという強い意欲 3) 技術科教育についての関心と、それを探究していくための思考力、判断力、表現力 4) 協働して活動するためのコミュニケーション能力
評価方法	【総合型選抜】 ア) 調査書 主に1) を評価します。 イ) 口述試験 主に1) のうち数学、理科、外国語（英語）、情報の基礎学力を評価します。 ウ) 面接 主に2) 、3) 及び4) を評価します。

教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	
入学者選抜において評価する能力・成果	1) 教員になるための学修に必要な、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報の基礎学力 2) 子どもと関わること、教えることへの関心と教員になりたいという強い意欲 3) 障害のある子どもとその教育を巡る問題についての関心とその探究に必要な思考力、判断力、表現力 4) 協働して活動するためのコミュニケーション能力
評価方法	【総合型選抜】 ア) 調査書 主に1) を評価します。 イ) プレゼンテーション 主に2) 、3) 及び4) を評価します。 ウ) 面接 主に2) 、3) 及び4) を評価します。

農学部

[学部として入学者に求める能力・資質（アドミッション・ポリシー）]

農学部では、グローバル社会における農業・食料問題を理解して、国際的な視点から食料・食品の高度化、農業を核とした新産業の創出に主体的かつ意欲的に取り組み、地域の農業と地域コミュニティの活性化を支える実務型農学系人材を育成します。

したがって、農学部において入学者に求める能力・資質は以下のとおりです。

1. **（知識・技能）** 農学部における専門分野での学修に必要な基礎学力
2. **（知的関心）** 農学及びその周辺分野のみならず、社会の課題全般に対する幅広い知的関心
3. **（思考力・判断力・表現力）** これまでの学習と生活において、農業、環境、食料の課題について他者と共に課題解決を目指した経験があり、そのための基礎的な思考力・判断力・表現力を有していること、あるいは、それらを身に付ける意欲を有していること
4. **（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）** これまでの学習と生活において、農業体験やボランティア活動などに参加し、世代や国籍を超えた多様な人々と協働して主体的に活動した経験があること、あるいはそのような活動をする意欲を有していること

農学部 地域総合農学科 地域共生コース	
コースとして入学者に求める能力・資質（アドミッション・ポリシー）	<p>地域総合農学科地域共生コースでは、美しい農村の景観をまもり、地域・農産物のブランド力を高め、災害に強い地域をデザインする技術や政策に関する知識・技能を修得し、豊かな地域の未来を創造できる人材を育成します。</p> <p>したがって、理系科目、文系科目を問わない幅広い基礎学力・興味を持ち、未来に向けた地域づくりと、世界に羽ばたく農業の実現に意欲を持つグローバル志向の学生を求めます。世代や国境を超えた人々と議論や協働をおこなう学びもありますので、自分の考えを伝える表現力と英語力を身に付けてきてほしいと願います。</p>
入学者選抜において評価する能力・成果	<ol style="list-style-type: none"> 1) 国語、地理歴史又は公民、数学、理科、英語、情報の基礎学力 2) 専門分野の学修に必要な物理又は化学又は生物、英語における十分な学力 3) 地域の発展に貢献する技術や政策に対する幅広い関心と学修意欲 4) 農業にかかわる多様な課題を総合的に理解するための論理的思考力と判断力 5) グループで課題に向き合う協働体験や意欲 6) 主体性を持って多様な人々と協働して活動した経験、あるいはそのような活動をしたという意欲
評価方法	<p>【総合型選抜】</p> <p>ア) 集団討論 主に3) から6) までを評価します。</p> <p>イ) 面接 主に3) から6) までを評価します。</p>

1. 募集人員

(単位：人)

学部	課程・コース等			募集人員	
教育学部	学校教育教員養成課程	教育実践科学コース		8	
		教科教育コース	言語・社会教育系	英語選修	6
			理数教育系	理科選修	6
			技術教育系	技術選修	3
		特別支援教育コース		7	
	計		30		
農学部	地域総合農学科	地域共生コース		10	
合計				40	

※教育学部及び農学部の総合型選抜において、入学手続き者が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜前期日程の合格者で補充します。

2. 出願資格

(1) 教育学部学校教育教員養成課程 教育実践科学コース、教科教育コースの一部（言語・社会教育系英語選修、理数教育系理科選修、技術教育系技術選修）及び特別支援教育コース

次の各号のいずれかに該当する者

- ①高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
- ③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者

(2) 農学部地域総合農学科 地域共生コース

次の各号のいずれかに該当する者

- ①高等学校（中等教育学校を含む）を令和7年3月以降に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を令和7年3月以降に修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
- ③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を、令和6年4月から令和7年3月までに修了した者及び令和7年4月から令和8年3月までに修了又は修了見込みの者

3. 出願要件・選抜方法・配点等

(1) 教育学部学校教育教員養成課程 教育実践科学コース、教科教育コースの一部（言語・社会教育系英語選修、理数教育系理科選修、技術教育系技術選修）及び特別支援教育コース

教育学部の総合型選抜は、「地域教員希望枠」の募集となります。「地域教員希望枠」で入学した学生は、入学後、所定の教育実践力養成プログラム等に参加し、これを修了することで、茨城県教員選考試験を特別選考枠で受験できる予定です。

なお、教育学部では、大学入学前から学校現場での体験機会を提供し、教職への意識を高めることを目的として、総合型選抜（地域教員希望枠）合格者を対象に、科目等履修生としての先取り履修制度を設けています。詳細については、合格通知時に案内します。

①出願要件

学部	課程・コース等		出願要件		
教育学部	学校教育教員養成課程	教育実践科学コース	<p>次の要件を全て満たし、合格した場合に必ず入学することを確約できる者</p> <p>1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>2) 茨城県採用教員として教職を目指す強い意欲がある者</p>		
		教科教育コース		言語・社会教育系	英語選修
				理数教育系	理科選修
				技術教育系	技術選修
	特別支援教育コース				

②選抜方法

学部	課程・コース等 〈地域教員希望枠のプログラム〉		選抜方法等
教育学部	学校教育教員養成課程	教育実践科学コース 〈いじめ・不登校対応と子どもの居場所創設プログラム〉	<p>調査書及びプレゼンテーション・面接の結果を総合して評価します。</p> <p>〈プレゼンテーション〉設定されたテーマについて、「いじめ・不登校対応と子どもの居場所創設プログラム」と関連させながら「プレゼンテーション資料」に基づいてプレゼンテーション（10分程度）を行い、その内容について質疑応答して、言語表現力や論理的思考力及び学校教育に対する関心・意欲を評価します。（質疑を含めて20分程度）</p> <p>「プレゼンテーション資料」は出願時に提出を求めます。出願後は一切返却しませんので、必ずコピーを取っておき、試験当日に持参（※）してください。なお、試験当日は黒板等に板書しても構いませんが、電子機器類の使用は認めません。</p> <p>（「プレゼンテーション資料」の詳細はp.11に示します）</p> <p>〈面接〉個人面接を行い、「いじめ・不登校対応と子どもの居場所創設プログラム」への関心、茨城県の教員を目指す意欲、小学校教員としての適性（コミュニケーション能力を含む）などを評価します。（15分程度）</p> <p>※プレゼンテーションで受験者が当日使用できる資料は、出願時に提出した「プレゼンテーション資料」のコピーのみとなります。</p>
		教科教育コース 言語・社会教育系 英語選修 〈 小学校実践英語教育プログラム 〉	<p>調査書及び口述試験・面接の結果を総合して評価します。</p> <p>〈口述試験〉英語技能を測る課題を提示し、その結果ならびにそれについて英語を含む質疑応答を通して、小学校での英語授業実践を行うための基礎的な知識・技能（言語表現力や論理的思考力などを含む）を評価します。（質疑を含めて20分程度）</p> <p>〈面接〉個人面接を行い、「小学校実践英語教育プログラム」への関心、茨城県の教員を目指す意欲、小学校の英語教員としての適性（コミュニケーション能力を含む）などを評価します。（15分程度）</p>

		理数教育系	理科選修 〈小学校実践理科教育プログラム〉	<p>調査書及び口述試験・面接の結果を総合して評価します。</p> <p>〈口述試験〉理科に関する課題を出し、その内容について質疑応答をして、理科授業実践を行うための基礎的な知識・技能（言語表現力や論理的思考力などを含む）を評価します。（質疑を含めて20分程度）</p> <p>〈面接〉個人面接を行い、「小学校実践理科教育プログラム」への関心、茨城県の教員を目指す意欲、小学校の理科教員としての適性（コミュニケーション能力を含む）などを評価します。（15分程度）</p>
		技術教育系	技術選修 〈プログラミング教育指導力養成プログラム〉	<p>調査書及び口述試験・面接の結果を総合して評価します。</p> <p>〈口述試験〉プログラミング教育に関連する教科（数学・理科・英語・情報など）に関する課題を出し、その内容について質疑応答をして、小学校でプログラミング実践を行うための基礎的な知識・技能（言語表現力や論理的思考力などを含む）を評価します。（質疑を含めて25分程度）</p> <p>〈面接〉個人面接を行い、「プログラミング教育指導力養成プログラム」への関心、茨城県の教員を目指す意欲、小学校でプログラミングを指導する教員としての適性（コミュニケーション能力を含む）などを評価します。（15分程度）</p>
		<p>特別支援教育コース 〈外国にルーツのある子どもを含む学習困難児の教育支援プログラム〉</p> <p>〈特別支援教育プログラム〉</p>		<p>調査書及びプレゼンテーション・面接の結果を総合して評価します。</p> <p>〈プレゼンテーション〉設定されたテーマについて、選択した「地域教員希望枠のプログラム」と関連させながらプレゼンテーションの概要（「プレゼンテーション概要」）に基づいてプレゼンテーション（10分程度）を行い、その内容について質疑応答して、言語表現力や論理的思考力及び学校教育に対する関心・意欲を評価します。（質疑を含めて20分程度）</p> <p>「プレゼンテーション概要」は出願時に提出を求めます。出願後は一切返却しませんので、必ずコピーを取っておいてください。</p> <p>なお、試験当日は「プレゼンテーション概要」のコピー及び「その他の資料」（※）を持参し、使用しても構いません。「その他の資料」について、電子機器類の使用は認めませんが、それ以外の制限はありません。（「プレゼンテーション概要」の詳細はp.11に示します）</p> <p>〈面接〉個人面接を行い、選択した「地域教員希望枠のプログラム」への関心、茨城県の教員を目指す意欲、小学校教員としての適性（コミュニケーション能力を含む）などを評価します。（15分程度）</p> <p>※プレゼンテーションにおいて使用することができる「プレゼンテーション概要」のコピー以外の「その他の資料」について、ポスターなどを掲示する場合には2、3メートル離れた位置にいる面接員に見えるように配慮してください。また、面接員への配付物がある場合には5部用意してください。</p>

③配点

学部	課程・コース等		調査書 (*)	プレゼンテーション	口述試験	面接	合計	
教育学部	教育実践科学コース		30	60	-	60	150	
	学校教育教員養成課程	言語・社会教育系	英語選修	30	-	60	60	150
		理数教育系	理科選修	30	-	60	60	150
		技術教育系	技術選修	30	-	60	60	150
		特別支援教育コース		30	60	-	60	150

(*) は面接の参考資料としても利用することを表します。

<プレゼンテーション資料>

◇学校教育教員養成課程 教育実践科学コース

学校教育教員養成課程教育実践科学コースでは、出願時に「プレゼンテーション資料」の提出を求めます。「プレゼンテーション資料」は、以下の要領で作成、提出してください。

- ア) テーマは「いじめ・不登校対応と子どもの居場所づくりについて必要だと思うこと」です。「プレゼンテーション資料」は、必ず図表などを用いて作成し、内容に応じたタイトルを付けてください。
- イ) 「プレゼンテーション資料」は、表紙を含めて、**A4サイズ5ページ以内（様式自由）**で作成してください。表紙には、テーマ、タイトル、氏名及び学校名を記載してください。
- ウ) 「プレゼンテーション資料」はコピーしておき、試験当日に持参してください。受験時には、この「プレゼンテーション資料」のコピーのみを用いてプレゼンテーションを行ってください。

<プレゼンテーション概要>

◇学校教育教員養成課程 特別支援教育コース

学校教育教員養成課程特別支援教育コースでは、出願時に「プレゼンテーション概要」の提出を求めます。

「プレゼンテーション概要」は、以下のプログラムから1つを選択し、それぞれの要領に従って作成、提出してください。

<外国にルーツのある子どもを含む学習困難児の教育支援プログラム>

- ア) テーマは「外国にルーツのある子どもを含めて、学校が多様な文化を受け入れるときに大切だと思うこと」についてです。このテーマについて、高等学校で行ってきた探究活動をふまえて、プレゼンテーションを行ってください。「高等学校で行ってきた探究活動」とは、必ずしも「総合的な探究の時間」に限らず、課外活動において行ったものでも構いません。また、探究活動は、外国にルーツのある子どもたちに直接関係する内容でなくても構いません。
- イ) プレゼンテーションの概要（「プレゼンテーション概要」）を、**A4用紙1枚（様式自由）**で作成してください。「プレゼンテーション概要」には、選択したプログラム、プレゼンテーションの内容を表すタイトル、及び氏名を記載してください。
- ウ) 試験当日は、「プレゼンテーション概要」のコピー及び「その他の資料」を持参し、使用しても構いません。「その他の資料」について、電子機器の使用は認めませんが、それ以外の制限はありません。ポスターなどを掲示する場合には2、3メートル離れた位置にいる面接員に見えるように配慮してください。また、面接員への配布物がある場合には、5部用意してください。

<特別支援教育プログラム>

- ア) テーマは「障害のある子どもとコミュニケーションをとるときに大切だと思うこと」についてです。このテーマについて、高等学校で行ってきた探究活動をふまえて、プレゼンテーションを行ってください。「高等学校で行ってきた探究活動」とは、必ずしも「総合的な探究の時間」に限らず、課外活動において行ったものでも構いません。また、探究活動は、特別支援教育に直接関係する内容でなくても構いません。
- イ) プレゼンテーションの概要（「プレゼンテーション概要」）を、**A4用紙1枚（様式自由）**で作成してください。「プレゼンテーション概要」には、選択したプログラム、プレゼンテーションの内容を表すタイトル、及び氏名を記載してください。
- ウ) 試験当日は、「プレゼンテーション概要」のコピー及び「その他の資料」を持参し、使用しても構いません。「その他の資料」について、電子機器の使用は認めませんが、それ以外の制限はありません。ポスターなどを掲示する場合には2、3メートル離れた位置にいる面接員に見えるように配慮してください。また、面接員への配布物がある場合には、5部用意してください。

(2) 農学部地域総合農学科 地域共生コース

①出願要件

学部	学科・コース	出願要件
農学部	地域総合農学科 地域共生コース	次の要件を全て満たし、合格した場合に必ず入学することを確約できる者 1) 地域共生コースでの学修を強く志望する者 2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者

②選抜方法

学部	学科・コース	選抜方法等
農学部	地域総合農学科 地域共生コース	<p>集団討論及び面接の結果を総合して評価します。</p> <p>〈集団討論〉 1 グループを数名程度とし、「地域の環境問題や社会問題の解決に農業が貢献できること」に関する問題を出題します。 受験者は、まず10分間、個人で声に出さずに提示された問題に対する「回答」を考えます。 その後、35分間の集団討論を実施します。集団討論では、最初に、グループの各人が順番に意見を2分程度で発表します。全員が最初の意見を述べた後、他の受験者の意見を踏まえ、自由に討論します。 集団討論後、各個人が30分間で、集団討論の内容を踏まえ、提示された問題に対する「回答」を400字以内で作成します。 集団討論では、グループで課題に取り組む協調性と意欲（他者の意見を尊重しつつ、問題解決に向けて、より良い解決策を述べることができるか等）をみます。また作成した「回答」では、農業の観点から、課題解決に向けた総合的な思考力（黙考と討論を経て導出された意見が多面的・論理的なものかどうか等）をみます。</p> <p>〈面接〉 個人面接（15分程度）を実施します。出願時に提出する「調査書」、「活動報告書（※1）」、「学修設計書（※2）」を参考に、地域の発展に貢献するための学修・活動経験、農業技術や政策に対する幅広い関心と学習意欲、論理的思考力などをみます。</p> <p>（※1）活動報告書：これまでに地域の環境や社会問題に関連して行った活動について、600字以内で記載してください。報告書には、どのような活動を行ったか、どのような成果が得られたか、成果に対してどのように貢献したか、何を学んだかを含めて記載してください。 なお、参考資料として発表資料やプログラム等を一つのみ添付できます。 *活動の例：高校等での探究活動、研究発表、大会やコンテストへの参加、部活動、ボランティア活動 など</p> <p>（※2）学修設計書：入学後に何を学びたいか、どのように学びに取り組むか、卒業後に地域の環境・社会問題の解決にどのように取り組みたいかを含めて、800字以内で記載してください。 （「活動報告書」・「学修設計書」の詳細はp.13に示します）</p>

③配点

学部	課程・コース	集団討論	面接	出願書類（調査書・活動報告書・学修設計書）	合計
農学部	地域総合農学科 地域共生コース	50	50	(*)	100

(*) 面接の参考として利用することを表します。

農学部「活動報告書・学修設計書」作成要領

農学部の総合型選抜の志願者は、本学所定の様式「活動報告書」（様式1）及び「学修設計書」（様式2）を以下の要領で作成して、出願時に提出してください。様式は、本学ホームページ内「入試情報」の「令和8年度（2026年度）入学者選抜」のページからダウンロードしたものを用いて作成してください。

<活動報告書>

1. これまでに地域の環境や社会問題に関連して行った活動について、図表を用いず600字（項目のタイトルは除く）以内で、必ず本人が記載してください。
なお、様式中の項目（1）、（2）のタイトルは消さないでください。
2. 活動報告書には、（1）活動内容と成果（どのような活動を行ったか、どのような成果が得られたか）（2）その活動への貢献と学んだこと（成果に対してどのように貢献したか、何を学んだか）を含めて記載してください。その際、1点のみ添付する「参考資料」（様式自由）を引用してかまいません。

* 活動内容の例

高校等での探究活動、研究発表、大会やコンテストへの参加、部活動、ボランティア活動 など

3. 作成の際は、パソコンのワード等を用いてください（手書き不可）。11ポイントで記入してください。
4. 必ず1ページに収めてください。項目のタイトルは削除せず、適宜行間を変えて記入してください。
5. 「活動報告書」はA4判・1枚で印刷し、他の出願書類とともに郵送してください。
6. 「活動報告書」は、一切返却しません。

<学修設計書>

1. 本学入学後の学修内容と取り組み方について、図表を用いず800字（項目のタイトルは除く）以内で、必ず本人が記載してください。
なお、様式中の項目（1）、（2）、（3）のタイトルは消さないでください。
2. 学修設計書には、（1）入学後に何を学びたいか、（2）どのように学びに取り組むか、（3）卒業後に地域の環境・社会問題の解決にどのように取り組みたいかを含めて記載してください。
3. 作成の際は、パソコンのワード等を用いてください（手書き不可）。11ポイントで記入してください。
4. 必ず1ページに収めてください。項目のタイトルは削除せず、適宜行間を変えて記入してください。
5. 「学修設計書」はA4判・1枚で印刷し、他の出願書類とともに郵送してください。
6. 「学修設計書」は、一切返却しません。

4. 出願手続

(1) 出願期間

インターネット出願登録期間及び 検定料支払期間	出願に必要な書類の提出期間 〈期間内必着〉
令和7年9月22日（月）00時00分 ～ 10月2日（木）16時30分まで	令和7年9月30日（火）～10月2日（木）

※出願に必要な書類の提出は、郵便局の窓口で書留・速達郵便にて学務部入試・高大連携課入学試験グループへ発送してください（令和7年10月2日（木）必着）。ただし、期限後に到着したものでも、書留・速達郵便で郵便局の消印が令和7年10月1日（水）までのものについては受け付けます。郵便事情等を十分考慮の上、余裕を持って発送してください。

なお、本学に直接持参して提出する場合は、提出期間中の各日9時から16時30分までの時間に受け付けます。持参による提出の最終受付は提出期間最終日の16時30分となり、以降は持参による提出は受け付けできません。

(2) 出願の流れ

手順①	インターネット出願登録 (詳細はp.16参照)	本学ホームページから「インターネット出願サイト」にアクセスし、マイページの登録及び出願内容の登録を行ってください。 ※インターネット出願サイトの操作方法・検定料支払い方法に関する問い合わせ先 (株)キャリアタス「学び・教育」サポートセンター 電話 0120-202-079 (平日10:00～18:00/土・日・祝日・年末年始を除く) その他の内容に関するお問い合わせは、裏表紙記載の連絡先をご参照ください。
手順②	検定料の支払い (詳細はp.17参照)	手順①の後、インターネット出願サイトの指示に従って検定料をお支払いください。
手順③	出願に必要な書類の送付 (詳細はp.18～p.19参照)	手順②の後、インターネット出願サイトから必要書類を印刷し、他のすべての必要書類とともに本学に送付してください。
手順④	受験票の印刷 (詳細はp.20参照)	出願期間後にインターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。受験票は志願者各自が印刷して、試験当日に持参してください。

※インターネット出願サイトでの入力、検定料の支払いだけでは、出願は受理されません。出願に必要な書類等が提出期間内に大学へ到着して、到着した書類に不備がなく、かつ、出願資格を有することが確認された時点で、出願が受理されます。なお、ご家庭にインターネット利用や印刷の環境が無い場合は、学校や、公共図書館等のセキュリティ対策が信頼できる場所のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。インターネット出願の利用が難しい場合は、令和7年9月30日（火）までに、裏表紙の問い合わせ先（学務部入試・高大連携課入学試験グループ）へ相談してください。

(3)事前準備

インターネット出願を行う前に、以下の事項を本学の「インターネット出願サイト」内の「事前準備」と併せて必ず確認してください。

準備事項	内容
<p>パソコン等の動作環境</p>	<p>インターネット出願は、以下の環境で行ってください。</p> <p><ブラウザ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 最新版 <p><スマートフォン・タブレット等モバイル端末></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iOS 12 以上 ・ Android OS 8 以上 ・ iPadOS 13 以上 <p>※ブラウザのタブ機能を使用して複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作はしないでください。なお、一部のモバイル端末からは画面が正常に表示されない場合がありますので、パソコンからの利用を推奨します。</p>
<p>メールアドレスの用意及びメールの設定</p>	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。<u>このメールアドレスは入学手続等の連絡にも使用するため、大学入学まで使用できるもので、確実に受信可能なものを登録してください。登録後は、アドレスの変更を行わないでください。</u>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p style="text-align: center;">@e-apply.jp (以下①～⑤の連絡用) @vc.ibaraki.ac.jp (臨時連絡用)</p> <p>登録したメールアドレスに、以下のメールが送信されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①マイページ本登録への案内メール ②出願登録情報の入力完了時の自動送信メール ③検定料支払完了時の自動送信メール ④受験票の印刷を案内するメール ⑤その他連絡事項
<p>志願者本人の写真(データ)の用意</p>	<p>インターネット出願登録にあたって、顔写真データ(2MBまで)が必要です。写真は本人確認に利用しますので、<u>出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。</u></p> <p>【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、複数名で写っている、画像に加工を施している、既に印刷等された写真を再度カメラ等で撮影・スキャンしているもの等。</p>
<p>その他必要書類の用意</p>	<p>高等学校等が発行する「調査書」等、インターネット出願サイトから印刷する様式以外の紙媒体の書類を、出願期間に間に合うようあらかじめ用意してください。(p.18～p.19参照)</p>
<p>角形2号封筒の用意</p>	<p>必要書類提出のために、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を用意してください。</p>
<p>様式印刷の用意 (プリンター、用紙等)</p>	<p>インターネット出願サイトから出力する様式類は、A4サイズ普通紙にカラー印刷する必要がありますので、カラープリンター及び印刷用紙(普通紙、PPC用紙、OA共通用紙、コピー用紙等)を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません(個人情報の取り扱いには十分注意してください)。</p>

<p><該当者のみ> 障害等のある入学志願者の 事前相談 (p.23参照)</p>	<p>障害等のある者で、受験上又は修学上の配慮を必要とする者は、事前に茨城大学アクセシビリティ支援室に相談してください。試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合においても、受験上の配慮申請が必要となります。</p>
--	---

(4)手順① インターネット出願登録

インターネット出願登録期間内に本学ホームページから「インターネット出願サイト」にアクセスし、「マイページ登録」ボタンをクリックして、出願に必要な情報を入力・登録してください。トップページ下段の「インターネット出願利用手順」及び本学生募集要項をよく読んでから、入力・登録を開始してください。

手 順	
(1) サイトにアクセス	<p>本学ホームページ (https://www.ibaraki.ac.jp/) から、「インターネット出願サイト」にアクセス。(p.1を参照し直接アクセスすることも可能です) トップページ「マイページ登録」ボタンをクリック。</p> <p style="text-align: center;">▼</p>
(2) マイページの登録	<p>入力画面に沿って「メールアドレス」、「パスワード」及び「個人情報等」を登録してください。</p> <p>※メールアドレス登録時に、本登録案内のメールが届きます。</p> <p style="text-align: center;">▼</p>
(3) 出願登録	<p>入力画面に沿って入力、登録をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選抜区分、志願学部等 ・志願者情報、出願資格(出身学校等)情報等 ・その他事項 <p>※志願者連絡先の「電話番号」は、提出書類に不備がある場合等の緊急連絡時に使用しますので、志願者本人と確実に連絡が取れる番号を入力してください。</p> <p>※顔写真データ(p.15参照)のアップロードも、ここでを行います。画面上で写真サイズを切り取る(トリミング)こともできます。</p> <p style="text-align: center;">▼</p>
(4) 申込内容の確認	<p>入力が完了すると、入力内容の確認画面が表示されます。内容をよく確認して、誤りがなければ「上記内容で申込みする」ボタンをクリックしてください。</p> <p>これ以降は入力内容の変更はできませんので、申込みの前に必ず確認してください。</p> <p style="text-align: center;">▼</p>
(5) 登録完了	<p>画面に「受付番号」が表示されたら入力は完了です。引き続き「検定料支払手続き」に進んでください。</p> <p>登録したメールアドレス宛に、登録完了メールが届きます。メールにも記載される受付番号は、入学手続終了まで大切に保管してください。</p> <p>※「受付番号」は、受験番号ではありません。受験番号は出願期間終了後に発行される「受験票」に記載されます。</p>

【インターネット出願登録に関する注意事項】

1. インターネット出願登録(Web入力)を完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、検定料の支払い及び出願に必要な書類の提出を、必ず期間内に行ってください。
2. インターネット出願登録後に、その日を含む4日以内の23時59分までに検定料の支払手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータは支払い期限超過となり、それ以降の手続きが出来なくなります。
3. インターネット出願登録後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払いの前に誤りに気付いた場合は、検定料を支払わずに、もう一度新たに**出願登録をやり直してください**。(誤った出願申込データは、必ずマイページから削除してください)
4. 顔写真データは、出願写真として適切でないと判断された場合には、再提出となる場合があります。

(5)手順② 検定料の支払い

検定料の支払いは、手順①のインターネット出願登録後に行います。出願登録後に、以下のいずれかの手順で支払手続きに進んでください。

○出願登録完了画面から引き続き、「引き続き支払う」をクリックする。

○インターネット出願サイトからログインして、マイページの「お支払い」をクリックする。
支払方法を選択して、支払期間内に検定料の支払手続きを行ってください。

検定料	支払期間
17,000円	<ul style="list-style-type: none"> ●令和7年9月22日（月）～10月2日（木）16時30分まで ●上記期間内で、インターネット出願登録した日を含む4日以内の23時59分までに支払ってください。ただし、インターネット出願登録した日から4日に満たず10月2日（木）16時30分になった場合は、それ以降の支払いはできませんので注意してください。

※ 検定料支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の額は支払手続き画面に表示されます。

支払方法	取扱機関等
クレジットカード <small>(出願登録時に支払い完了)</small>	VISA / MasterCard / JCB / AMERICAN EXPRESS / MUFGカード / DCカード / UFJカード / NICOSカード
ネットバンキング <small>(Webで手続き完了)</small>	ペイジー対応ネットバンキング/PayPay銀行/楽天銀行/住信SBIネット銀行/auじぶん銀行 <small>※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です。</small>
コンビニエンスストア <small>(各コンビニ端末画面の表示に従って必要情報を入力し、支払う)</small>	セブン-イレブン/ローソン、ミニストップ (Loppi) / ファミリーマート (マルチコピー機) / デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア/セイコーマート
郵便局・銀行のATM <small>(ATMの画面表示に従って必要情報を入力し、支払う)</small>	ペイジー対応銀行ATM (ゆうちょ銀行も含まれます)

【検定料支払いに関する注意事項】

1. 検定料支払いを完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、出願に必要な書類の印刷及び提出を、期間内に必ず行ってください。
なお、インターネット出願サイトからの必要書類の印刷は、検定料支払い前にはできません。
2. 支払手続きに関する詳細・注意点等は、インターネット出願サイトのトップページ「お支払い方法」も併せて参照してください。
3. 支払期間を過ぎると、検定料を支払うことはできません。
4. 支払期間内に検定料の支払手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータは支払い期限超過となり、それ以降の手続きが出来なくなります。
5. クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人でなくても構いません。

【検定料の返還について】

次のア)、イ)の場合を除き、原則、支払われた検定料はいかなる理由があっても返還できません。

ア) 検定料を支払い、出願に必要な書類を提出したが、出願が受理されなかった場合

イ) 検定料を支払ったが、出願に必要な書類を提出しなかった場合

ただし、返還される金額は検定料から振込手数料を差し引いた金額になります。

検定料の返還に該当する方は、巻末に記載の入学者選抜に関する問い合わせ先に申し出て、所定の手続きをしてください。

(6)手順③ 出願に必要な書類の送付

出願に際して提出する必要書類は、下表のとおりです。志願先によって必要書類が異なりますので注意してください。出願受理後は、出願書類及び出願登録事項の変更は認めません。出願書類及び出願登録事項の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。合格者発表後又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがありますので注意してください。

出願に必要な書類の送付は、手順②の検定料の支払い後に行います。インターネット出願サイトのマイページから、「出願書類」を印刷し、「出願書類提出用宛名シート」を剥がれないように貼付した市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、出願書類及びその他必要な書類を同封して、提出期間内に書留・速達郵便で本学へ送付してください。

<全志願者共通の提出書類等>

提出書類等	取得方法	記入方法・注意事項等
入学志願者名票	検定料支払手続後に、インターネット出願サイトのマイページから印刷してください。	A4サイズでカラー印刷してください。
写真票		A4サイズでカラー印刷してください(入学志願者名票と同時に印刷できます)。切り取り等をせずに、 A4サイズのまま提出してください。
出願書類提出用宛名シート		A4サイズでカラー印刷してください(入学志願者名票と同時に印刷できます)。角形2号封筒の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。
調査書等	各高等学校等にてご用意ください。	文部科学省の定めた様式により出身校の校長が作成し、 厳封 したものとします。 <small>※被災その他の事情により調査書が得られない場合は、早急に学務部入試・高大連携課入学試験グループ(029-228-8064・8066)まで連絡してください。</small> 【注意事項】 1. 学習成績の状況については、評定の合計数を評定数で除し、 小数点以下第2位を四捨五入 してください。 2. スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業等により、本学が出願要件として指定する「履修した(している)教科・科目」と名称は異なるが、それに相当する教科・科目を設定している場合は、その対応関係を「備考」欄に記載してください。なお、記載しきれない場合は、対応関係を記載した別紙を付けてください。
出願書類提出用角形2号封筒	市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を各自で用意してください。	出願に必要な書類をすべて封入し、宛名シートを貼付して郵送、提出してください。

< 志願先別の提出書類等 >

【教育学部】

学校教育教員養成課程 教科教育コース 言語・社会教育系英語選修、理数教育系理科選修、技術教育系技術選修については、志願先別の提出書類等はありません。

学校教育教員養成課程 教育実践科学コース

提出書類等	取得方法	記入方法・注意事項等
プレゼンテーション資料	各自で作成してください。	p.11「プレゼンテーション資料・プレゼンテーション概要」作成要領に従って、志願者本人が作成してください。

学校教育教員養成課程 特別支援教育コース

提出書類等	取得方法	記入方法・注意事項等
プレゼンテーション概要	各自で作成してください。	p.11「プレゼンテーション資料・プレゼンテーション概要」作成要領に従って、志願者本人が作成してください。選択するプログラムごとにテーマが異なりますので注意してください。

【農学部】

地域総合農学科 地域共生コース

提出書類等	取得方法	記入方法・注意事項等
活動報告書	本学ホームページから、様式を各自でダウンロードしてください。	p.13「活動報告書・学修設計書」作成要領及び、本学所定の様式に従って、志願者本人が作成してください。様式は本学ホームページ内「入試情報」の「令和8年度（2026年度）入学者選抜」のページからダウンロードし、A4サイズで印刷してください。
学修設計書		

【出願に必要な書類に関する注意事項】

1. 出願に必要な書類を提出期間内（必着）に提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続き完了となります。提出期間内に必要書類が届かなかった場合は受付しませんので、余裕を持った出願を心がけてください。
2. 出願受理後は、提出された書類は返却しません。
3. 書類に印字された「学部」等の出願情報を手書きで修正することはできません。
4. 提出された必要書類に不備・不足等がある場合は、出願を受理できない場合があります。
5. 提出書類に必要事項を記入する際は、黒インクのペン又は黒ボールペンを使用してください。
6. 出願に必要な書類を送付する際は、1枚の封筒に志願者1名の書類のみを入れて提出してください。
7. 出身学校等で複数名の出願書類をとりまとめて提出する場合は、志願者1名ごと「出願書類提出用宛名シート」を貼付した角形2号封筒に必要書類を封入し、それら個人別の封筒を別の大型封筒に入れ、**志願学部を記載した志願者の名簿を添えて**提出してください。その際に、**大型封筒に「入学願書〇〇名分在中」と朱書して**、出願期間内に**書留・速達郵便で郵送**してください。
8. インターネット出願サイト及び本学ホームページから各自でダウンロードする書類は、あらかじめA4サイズのデータになっていますので、プリンタ等の「ページ処理」設定での「ページの拡大/縮小」は「なし」、「自動回転と中央配置」に「チェック」を入れて、印刷してください。「用紙に合わせる」や「大きいページを縮小」等に設定した場合、正しいサイズで印刷されないことがあります。

(7)手順④ 受験票の印刷

「受験票」は、出願期間後にインターネット出願サイト上で発行され、印刷できるようになります。マイページから印刷して試験当日に持参してください（本学からは発送されません）。

また、試験当日の注意事項や入室開始時刻、遅刻限度時刻等を記した「受験者心得」も受験票と同時に発行されますので、印刷して、必ず内容を熟読してください。

◆ 受験票等の公開日：令和7年10月7日（火）までにマイページにて公表

試験当日に持参するもの
<input type="checkbox"/> 「受験票」 各自で印刷して、切り取り線に沿って切って持参してください。
<input type="checkbox"/> 「受験者心得」 受験票と同時にダウンロード・印刷の上、必ず熟読して試験に臨んでください。

【受験票に関する注意事項】

1. 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合や、受験票の印刷開始日以降になっても受験票が印刷できない場合は、裏表紙の問い合わせ先（学務部入試・高大連携課入学試験グループ）へ令和7年10月8日（水）までに連絡してください。
また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
2. 実際に試験を受ける「試験場」が受験票に記載されますので、必ず確認し、間違えないよう到来場してください。受験票に記載の試験場以外では、いかなる理由があっても受験を認めません。
3. インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
4. 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参してください。
5. 受験票は入学手続き時に必要となりますので、紛失しないように大切に保管してください。

5. 試験日程・試験場

(1) 試験日程

学部	学科・コース等		試験日	試験時間		
教育学部	学校教育教員養成課程	教育実践科学コース		9:30～ プレゼンテーション・面接		
		教科教育コース	言語・社会教育系	英語選修	9:30～ 口述試験・面接	
			理数教育系		理科選修	9:30～ 口述試験・面接
			技術教育系		技術選修	9:30～ 口述試験・面接
	特別支援教育コース			9:30～ プレゼンテーション・面接		
農学部	地域総合農学科	地域共生コース	令和7年10月11日(土)	9:30～ 集団討論・面接		

(2) 試験場

実施学部	試験場名	所在地
教育学部	教育学部試験場	茨城県水戸市文京2-1-1 (水戸キャンパス)
農学部	農学部試験場	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1 (阿見キャンパス)

(注) 1. 試験場は、p.30～p.31の「試験場等案内図」を参照してください。

2. 受験票に記載の試験場以外では、いかなる理由があっても受験できませんので注意してください。
3. 志願状況によっては、試験場を変更又は追加することがあります。その場合、変更又は追加された試験場を受験票に記載しますので、必ず確認し、間違えることのないようにしてください。
4. 各試験場には駐車場はありません。受験者の送迎も含め、試験場周辺での駐停車は近隣住民の迷惑になります。試験場に來場する際には、公共交通機関を利用してください。
5. 各試験場の試験室等の案内図は、試験当日に配付もしくは掲示します。

6. 災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除

茨城大学では、災害等で被災した受験者の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜の出願に際し、入学検定料免除の特別措置を実施します。

(1) 特別措置の対象となる入学者選抜

令和7年度中に実施する本学の入学者選抜

(一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、私費外国人留学生選抜)

(2) 措置内容

入学検定料の免除

(3) 対象者及び対象となる災害

上記(1)の本学入学者選抜に出願する方で、次のいずれかに該当する者

- ①平成23年3月以降に指定された災害救助法適用地域において、地震、台風等の災害により被災した者で、次のいずれかに該当する場合
 - 1) 主たる家計支持者が所有する家屋が、全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
 - 2) 主たる家計支持者が災害により死亡又は行方不明である場合
- ②居住地が福島第一原子力発電所事故による帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者

(4) 申請方法

申請希望者は、各選抜の出願受付開始1週間前までに茨城大学学務部入試・高大連携課(029-228-8064)に連絡し、相談してください。相談の結果、該当すると判断された場合には、「入学検定料免除申請書(注)」及び下記事由に関する証明書等(写し可)を下記提出先に提出してください。

- ①平成23年3月以降に指定された災害救助法適用地域において、地震、台風等の災害により被災
 - 1) 主たる家計支持者が所有する家屋が、全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
 - ◆地方公共団体が発行する「罹災証明書」
 - 2) 主たる家計支持者が災害により死亡又は行方不明である場合
 - ◆主たる家計支持者の「死亡又は行方不明を証明する書類」
- ②居住地が福島第一原子力発電所事故による帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者
 - ◆地方公共団体が発行する「罹災証明書」又は「被災証明書」等

(5) 提出先

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1

茨城大学学務部入試・高大連携課入学試験グループ

電話 029-228-8064・8066

(6) 審査結果の通知

入学検定料免除の審査結果は、原則として出願受理後に本学から送付します。

(注) 入学検定料免除申請書については、事前に本学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、入学検定料免除のための事由に関する証明書(罹災証明書等)を添付し、提出してください【ダウンロード場所：<https://www.ibaraki.ac.jp/admission/support/exemption/>】。出願時までには、証明書を提出できない方は、出願期間までに入学検定料を納入し、出願手続きを行ってください。後日、入学検定料免除申請書類が揃いましたら、入学検定料相当額を返還いたします。

7. 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある者で、受験上又は修学上の配慮を必要とする者は、随時相談に応じますので、茨城大学アクセシビリティ支援室に相談してください。

相談は、志願者本人、保護者及び担任教諭等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

(1) 受験上等配慮申請書の提出方法及び提出期限

相談の結果、配慮が必要と判断された場合は、以下の書類を令和7年8月22日（金）までに提出してください。なお、期限までに提出できなかった者は、早急に茨城大学アクセシビリティ支援室まで連絡してください。期限を過ぎて提出した場合でも相談は受け付けますが、相談時期や内容等によっては対応できない場合があります。

- ・ 受験上等配慮申請書（以下の作成様式を参考に作成してください）
- ・ 医師の診断書の写し又は障害者手帳の写し
※診断書が発行されず、障害者手帳も所持していない場合は、その旨を申し出てください。
- ・ 大学入学共通テストの「受験上の配慮事項決定通知書」の写し（大学入学共通テスト受験者のみ）

(2) 受験上等配慮内容の決定

提出された書類により、受験上及び修学上の配慮について志願予定学部と相談（必要な場合は、本学において、当該志願者又は保護者等若しくはその立場を代弁し得る出身学校関係者との面談等を行うことがあります）の上、配慮内容を決定し、受験上等配慮申請者に通知します。

なお、配慮内容等の協議、また配慮を講じるにあたり、本学の関係する教職員等に個人情報通知されることとなりますので、申請にあたってはあらかじめご了承ください。

(3) 申請書類の提出先及び問い合わせ先

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1
茨城大学アクセシビリティ支援室
電話 029-228-8055

作成様式（A4判縦により作成してください）

茨城大学長 殿	令和 年 月 日
	申請者氏名 _____ 印
受験上等配慮申請書	
令和8年度茨城大学入学者選抜を受験するにあたり、下記のとおり配慮の申請をします。	
記	
1. 志願者氏名	〇〇 〇〇 年 月 日生（ 歳） 男・女
2. 卒業（見込）学校名	年 月 日卒業（見込）
3. 志願者住所 〒	TEL : () -
4. 志願予定選抜	総合型選抜
5. 志願予定学部・学環、学科・課程（コース・系・選修）等	
6. 受験上で希望する配慮内容及び理由	
7. 修学上で希望する配慮内容及び理由	
8. 出身学校での就学状況（出身学校関係者（教諭等）が具体的に記入）（記入者氏名・印）	
9. 添付書類	

8. 合格者発表

(1) 発表方法・発表日時

下表のとおり、本学ホームページにおいて、各学部ごとに合格者の「受験番号」のみを発表します。合格者の発表後、合格者にはインターネット出願サイトのマイページにおいて「合格通知書」、「入学手続要項」及び「大学入学共通テスト受験状況確認フォーム」を掲載します。

※合格者発表及び入学手続の案内はオンラインでの案内となりますが、入学料等の納付に使用する「払込用紙」のみ別途郵送いたします。詳細はp.25「9. 入学手続等」をご参照ください。

発表日時	掲載サイト
令和7年11月1日(土) 13時	本学ホームページ(合格者発表) https://www.ibaraki.ac.jp/admission/successful/

※アクセスが集中すると、接続しにくくなる場合があります。その場合は、時間をおいてからアクセスしてください。

- (注) 1. 合格者発表に関する電話等による照会には、一切応じていません。
2. 本学から合格者へ紙(印刷物)での「合格通知書」の発行・発送をすることはありません。紙(印刷物)の「合格通知書」が必要な方は、ダウンロードしたものを各自で印刷してください。
3. 合格しているにもかかわらず、インターネット出願サイトのマイページに「合格通知書」等が掲載されていない場合は、速やかに裏表紙の問い合わせ先(学務部入試・高大連携課入学試験グループ)までご連絡ください。
4. 合格電報等は、取り扱っていません。
5. 不合格者には、選考結果を通知していません。
6. 合格者発表日から3日たっても「払込用紙」が到着しない場合は、出願時の住所を確認の上、速やかにp.25の9. 入学手続等(2)の入学手続についての問い合わせ先までお問い合わせください。

(2) 合格者への諸注意

- ①「大学入学共通テスト受験状況確認フォーム」より、大学入学共通テストの受験有無について回答してください。受験する場合は、試験場コード及び受験番号が必要になります。大学入試センターから大学入学共通テストの受験票が発行されたら、必ず入力してください。
- ②総合型選抜で合格した者は、原則として入学辞退は認められません。
ただし、特別の事情があり入学を辞退する場合は、入学手続期間最終日の17:00までに「総合型選抜入学辞退願」(様式任意)をp.25の9. 入学手続等(2)の手続書類提出先へ提出し、必ず許可を得なければなりません。
- ③総合型選抜による合格者が、本学に入学手続を完了した場合は、他の国公立大学(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ)を受験しても合格者とはなりません。
- ④入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、本学総合型選抜合格者としての権利は消失します。
なお、この場合、入学手続期間中に「総合型選抜入学辞退願」(様式任意)の手続きを行わない限り、本学又は他の国公立大学を受験しても、その大学・学部等の合格者とはなりません。

9. 入学手続等

合格者は、「合格通知書」と併せて掲載される「入学手続要項」に従い、下記の入学手続期間中に所定の手続を完了してください。

(1) 入学手続期間

令和7年11月10日（月）～13日（木）

(2) 入学手続方法及び必要書類等

① 入学手続方法

入学手続は、原則として郵送（書留・速達郵便）により、**入学手続期間内必着**で行ってください。

ただし、やむを得ない理由により郵送できない場合は、入学手続期間最終日に限り、入学手続窓口において、9時から17時まで（時間厳守）持参による手続きを受け付けます。

② 必要書類

入学料等納付用「払込用紙」	合格者宛に本学より送付されます。入学料等の納付にご使用ください。
その他の提出書類	「入学手続要項」に従い、印刷してご使用ください。

〈入学手続についての問い合わせ及び手続書類提出先〉

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 電話029-228-8414
茨城大学スタディサポート室（入学手続担当）

(3) 納付金

① 入学料

◇ 納入金額

282,000円

※入学料の改定が行われた場合には、改定時から新入学料が適用されます。

◇ 納入方法

入学料は、送付する「払込用紙」により金融機関窓口にて、入学手続期間中に納入してください。

金融機関から「振替払込受付証明書」を受け取り、上記提出書類に同封してください。

郵便局、銀行、信用金庫、農協など全国の金融機関窓口で納入できます。

（ATMは使用しないでください）

② その他の納付金

①の入学料と併せて、学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険(Aコース)、茨城大学教育研究助成会費のほか、1年次に2回と3年次に1回の計3回実施されるTOEIC IPテストの受験経費など、より良い学修の実施に充てるための経費を納入いただく必要があります。

詳細につきましては「入学手続要項」でお知らせします。

③ 授業料

◇ 納入金額

前期分 267,900円（年額 535,800円）

後期分 267,900円

※授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

◇ 納入方法

事前に引き落とし口座の登録をしていただき、口座引き落としにより納入していただきます。

引き落とし日は、前期分は令和8年5月末、後期分は令和8年11月末の予定です。

納入方法の詳細につきましては、「入学手続要項」でお知らせします。

〈入学料及び授業料の納入についての問い合わせ先〉

茨城大学財務部財務課経理グループ 電話 029-228-8561

(4) 学費の免除及び徴収猶予（延納・月割分納）

入学料については免除及び徴収猶予（延納）、また、授業料については免除及び徴収猶予（延納・月割分納）制度があります。

入学時に学費の免除及び徴収猶予の申請を行う場合、審査結果が通知されるまでの期間は学費の納入が猶予されます。具体的な手続きは「入学手続要項」でお知らせします。

① 高等教育の修学支援新制度

国の高等教育の修学支援新制度により、日本学生支援機構の給付奨学金に採用された方は、入学料免除、授業料免除を受けることができます。

本制度については高等学校等在学時に予約申請されることをお勧めします。

本制度の詳細は以下のホームページよりご覧ください。

○国の施策「高等教育の修学支援新制度」（新制度）

文部科学省：https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/

○給付奨学金の制度概要

日本学生支援機構：<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/>

② その他の学費免除・徴収猶予制度

本学の経済支援制度についての最新情報は、ホームページで公表しています。

○茨城大学ホームページ（経済支援制度）

<https://www.ibaraki.ac.jp/m/lifesupport/economicssupport/>

〈学費免除、徴収猶予についての問い合わせ先〉

茨城大学チュードレントライフサポート室 電話 029-228-8059・8067

(5) 奨学金について

① 日本学生支援機構奨学金

返還を要しない「給付奨学金」及び、返還を要する貸与奨学金の「第一種奨学金（無利子）」と「第二種奨学金（有利子）」があります。本制度については高等学校等在学時に予約申請されることをお勧めします。

なお、日本学生支援機構の給付奨学金に採用された場合、学費免除の支援が受けられることとなります。奨学生に採用されるには、日本学生支援機構で定める、収入等の基準や、学力基準を満たしている必要があります。詳細は日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

○日本学生支援機構ホームページ：<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

② 地方公共団体及び公益法人等の奨学金

日本学生支援機構の他にも、地方公共団体や公益法人等の奨学団体が行っている奨学金制度があります。申請にあたっては、奨学団体ごとに定める募集資格等を満たしている必要があります。

本学に案内のあった募集内容については、本学ホームページで、随時在学生向けに案内しています。

○茨城大学ホームページ（経済支援制度）

<https://www.ibaraki.ac.jp/m/lifesupport/economicsupport/>

〈各種奨学金についての問い合わせ先〉

茨城大学学生ライフサポート室 電話 029-228-8059・8067

(6) 学生寮への入寮の申請手続

学生寮の入寮者は、家計状況等を総合的に勘案して選考を行い、決定します。入寮希望者は、本学ホームページ内「学生寮」のページに掲載される申請手続きの案内を参照してください。

(令和8年1月に掲載予定)

○茨城大学ホームページ（学生寮）

<https://www.ibaraki.ac.jp/student/facility/dormitory/>

〈学生寮についての問い合わせ先〉

茨城大学学生ライフサポート室 電話 029-228-8060

10. 入学前学修

茨城大学では、一人ひとりの学生が主体的・能動的な学びをとおしてしっかりと成長を実感できる教育をめざしています。そこで本学では、総合型選抜入学手続完了者に対して、4月に入学するまでの間、学びに向き合う姿勢を継続してもらうために、「入学前学修」を実施します。本学では、大学4年間に学生一人ひとりが主体的・能動的に学び、社会で役立つ様々な実践的な力を身に付けてもらうことから、高等学校等までの「学習」ではなく、「学修」という言葉を用いています。総合型選抜入学手続完了者には、「入学前学修」に取り組んでもらいます。

「入学前学修」の内容は、本学入学まで学びをスムーズに接続できるように、それぞれの学部・学科等で工夫しています。合格者は、入学手続時の「入学前学修」の案内に従って、必要な手続を行ってください。

11. 情報提供

(1) 入学者選抜個人成績の開示

当該年度の入学者選抜の個人成績を、試験終了後、受験者本人に限って開示します。

①申請期間等 令和8年4月23日(木)～4月30日(木)

※郵送の場合は4月30日(木)消印有効

※持参の場合の受付は平日の9時から12時まで及び13時から17時までに限ります。

②申請者 受験者本人に限ります。

③申請方法 次の書類を下記④の申請先に郵送で提出するか、又は持参してください。

1) 茨城大学入学者選抜情報開示申請書

本学ホームページに掲載する他、入試・高大連携課窓口で配布します。

2) 本学の受験票の写し

3) 本人確認のできる書類の写し(大学入学共通テストの受験票、学生証、免許証、パスポート等)

4) 返信用封筒(長形3号/120mm×235mm)

申請者の住所・氏名・郵便番号を明記の上、460円分(簡易書留料金)の切手を貼り付けてください。ただし、郵便料金の改定が行われた場合には、改定時から新料金が適用されます。

※電話での申し込みは受け付けません。

④申請先 〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1

茨城大学学務部入試・高大連携課入学試験グループ

電話 029-228-8064・8066

⑤開示方法 申請者あてに、簡易書留郵便で6月上旬までに発送します。

⑥開示内容

●一般選抜

【得点】 大学入学共通テストと個別学力検査等のそれぞれの得点の合計及び総得点を開示します。

【評価】 合格者には、A・B・Cのランクにより開示します。

不合格者には、段階別(5段階程度)に区分して開示します。ただし、不合格者が5人未満の場合は開示しません。

【調査書】 開示しません。

●総合型選抜、学校推薦型選抜、私費外国人留学生選抜

【得点】 開示しません。

【評価】 合格者には、開示しません。

不合格者には、段階別(3段階程度)に区分して開示します。ただし、不合格者が5人未満の場合は開示しません。

【調査書】 「総合的な学習の時間の内容・評価」、「指導上参考となる諸事項」及び「備考」欄を除いた調査書の写し(コピー)を開示します。ただし、調査書を出願書類にしていない選抜を除きます。

⑦その他順位についてはいずれの試験区分も開示しません。

(2) その他の情報提供について

当該年度の入学者選抜の志願者数、受験者数及び合格者数等の情報については、本学ホームページ

【<https://www.ibaraki.ac.jp/admission/situation/>】で随時提供します。

また、前年度の選抜結果及び過去の入試問題、一般選抜合格者成績情報(合格者の最高点・平均点・最低点)についても、本学ホームページに掲載しています。

12. 個人情報の取扱い

本学は、「個人情報の保護に関する法律」及び本学が定める「国立大学法人茨城大学個人情報の保護及び管理規程」等に基づき、個人情報の適正な管理と保護を行っています。

出願及び入学手続時に取得する受験者・入学志願者の氏名、生年月日、性別、試験成績その他の個人情報等は次の目的に利用します。

- ・入学者選抜並びに合格者発表及び入学手続に関する業務
- ・合格者の入学後の教務（学籍管理、修学指導等）、学生支援（健康管理、奨学金、授業料免除、就職支援等）、授業料等に関する業務
- ・入学者選抜方法等の改善や広報のための調査、分析及び研究
- ・個人が特定できない形での統計データへの加工及び利用

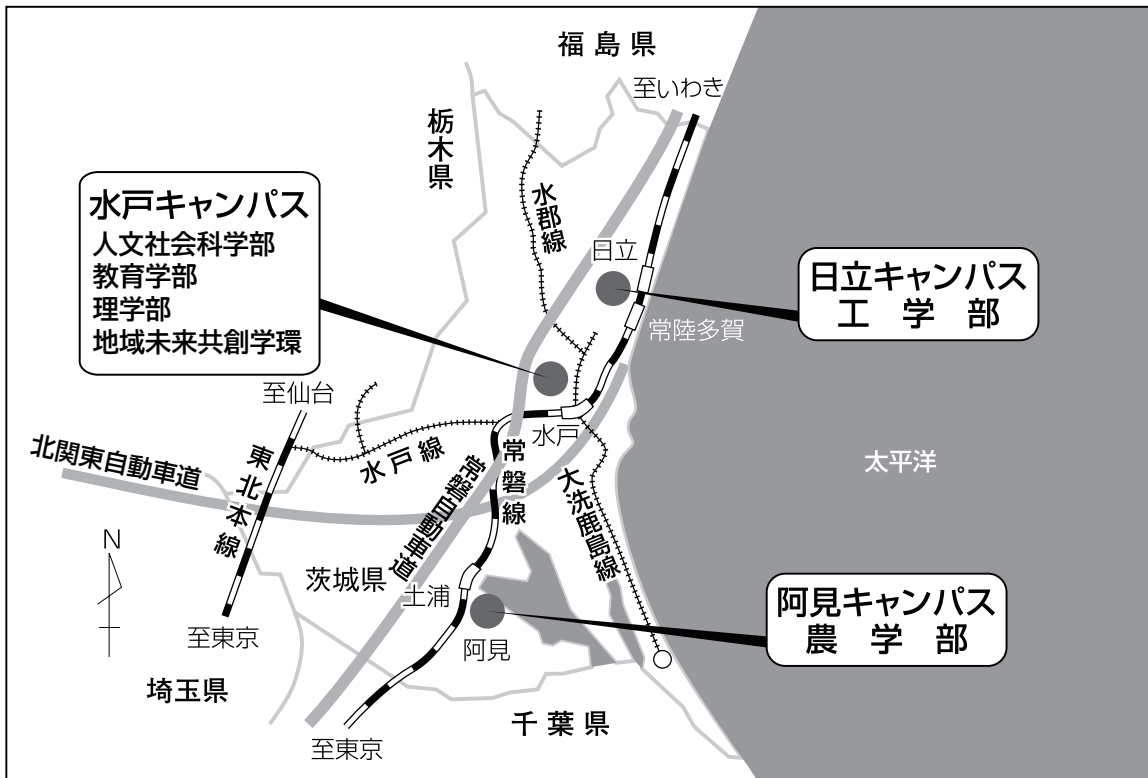
また、「個人情報の保護に関する法律」第27条第1項各号に規定された場合を除いて、本人の同意を得ることなく個人情報の第三者への提供は行いません。ただし、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、本学の受験番号、志望学部等の名称、高等学校名、氏名、性別及び生年月日、合否並びに入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

13. 不正行為・迷惑行為

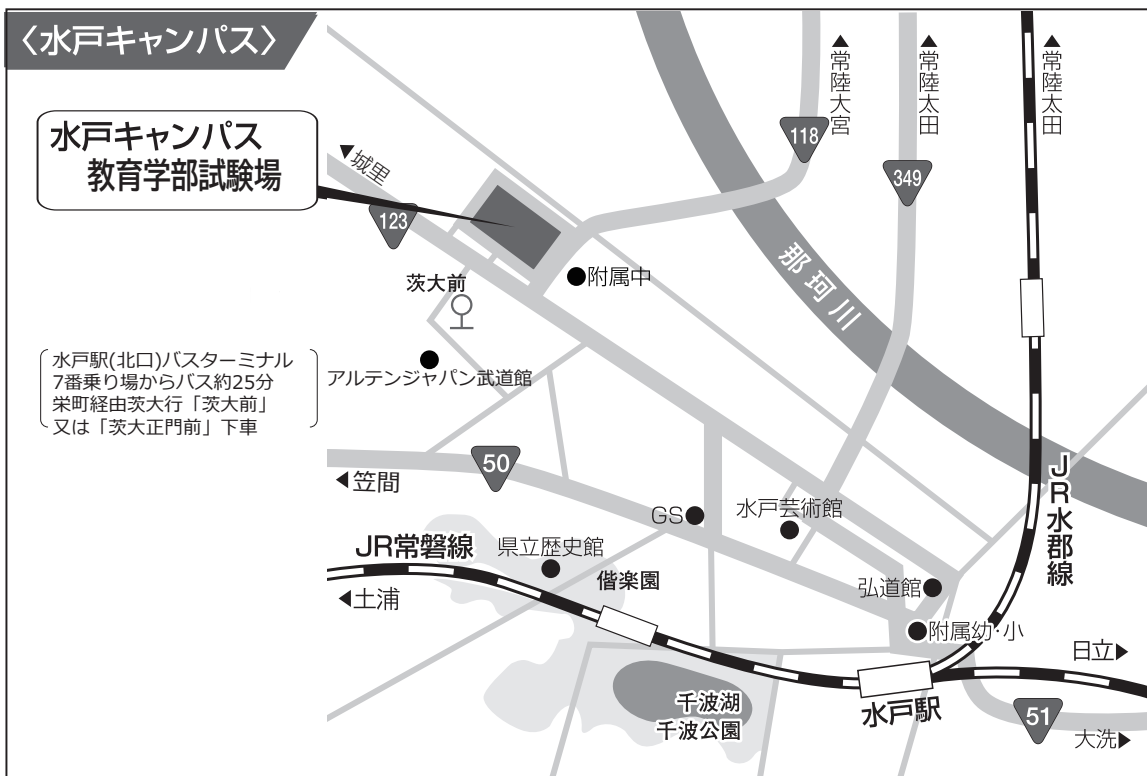
カンニングなどの不正行為や他の受験者への迷惑行為を行った場合は、試験の公正・公平性を損なう行為となるため、受験を取りやめさせ、すべての試験の成績を無効とすることがあります。また、本学が特に悪質だと判断した場合は警察に被害届を提出するなど、厳正に対処します。

◎ 試験場等案内図

(1) 本学案内図



(2) 試験場案内図



〈阿見キャンパス〉



阿見キャンパス
農学部試験場

土浦駅(西口)バスターミナル1番乗り場からバス約20分 阿見中央公民館行「茨大前」下車

～ 注 意 ～

[合格電報・アパート等の勧誘について]

試験当日に、本学周辺又は最寄り駅等において、本学職員を装い、合格電報やアパートの斡旋等の勧誘と称して個人情報を記入させ、受験者からの金銭の収受を行っている業者等が見受けられます。これらの業者等は本学とは一切無関係であり、事故・トラブル等が生じても本学は責任を負いませんので、十分に気をつけてください。

なお、合格者の受験番号は合格者発表日に本学ホームページに掲載され、どなたでも閲覧することができますので、本学が合格電報等を斡旋することは絶対にありません。

また、本学が試験当日に受験者に対し金銭の収受を行うことは絶対にありません。

[乗用車等による来学について]

試験当日に、乗用車等により来学されても、構内へは駐車できません。

近隣の路上、店舗、私有地への違法駐車は、交通渋滞等の原因となり、人身事故等が発生するなど、近隣の方々にご迷惑をおかけしていますので、来学の際は、公共交通機関を利用してください。

入学者選抜に関する問い合わせ先

※問い合わせは、志願者本人が行ってください。

受付時間：9時00分～17時00分（12時00分～13時00分、土・日曜日及び祝日を除く）

○茨城大学学務部入試・高大連携課入学試験グループ

電話 029-228-8064・8066

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1

○茨城大学教育学部入学試験係

電話 029-228-8203

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1

○茨城大学農学部入学試験係

電話 029-888-8519

〒300-0332 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1

その他の問い合わせ先

○障害等のある入学志願者の事前相談について

電話 029-228-8055

○入学手続について

電話 029-228-8414

○入学料及び授業料の納入について

電話 029-228-8561

○学費の免除・徴収猶予について

電話 029-228-8067

○奨学金について

電話 029-228-8059

○学生寮について

電話 029-228-8060

茨城大学ホームページ

<https://www.ibaraki.ac.jp/>

パソコン・スマートフォンからご覧いただけます。

【QRコード】



不測の事態が発生した場合の対応について

災害や感染症のまん延等の不測の事態が発生した場合は、出願期間や選抜日程、実施方法等に変更が生じることがあります。その際は、上記の本学ホームページによりお知らせしますので、出願・受験前には必ず確認してください。